



平成 29 年 (2017 年) 7 月 5 日 (水)

広島市安佐動物公園 活性化担当課長：堂本

種の保存・繁殖担当課長：竹内

担当：企画広報係 嶋田

☎082-838-1111

チーターの「サクラ」が死亡しました

安佐動物公園のチーター「サクラ」(雌、7歳)が、平成29年7月4日(火)に死亡しました。

1. 死亡個体

チーター (雌、7歳) 愛称：サクラ

2010年4月29日 南アフリカ Dyk チーターセンター生まれ

2013年3月25日 広島市安佐動物公園 来園

2. 死亡の経緯

平成29年6月中旬頃 普段に比べて食欲が落ち始める。

6月末頃 元気がない様子が認められる。

7月1日 餌を食べなくなる。

7月3日 麻酔下での精密検査を行い、白血球数の低下、肝機能の低下が認められる。

7月4日 15時46分死亡。

3. 死因について

解剖所見において、胃潰瘍及び脾臓の病変を認めましたが、白血球数の低下につながる原因が不明であるため、死因の調査について、麻布大学獣医学部病理研究室へ依頼しています。



チーター「サクラ」

※ チーター

アフリカの草原などに広く生息する。以前は中東やインドにも生息していたが、インドの個体群は絶滅してしまった。主にウサギやガゼルなどの小型～中型の哺乳類を捕まえて食べる。地上最速の動物で瞬間的に時速約110kmで走ることができるが、長い距離を走るのには苦手である。1回に1から8頭の子を産む。妊娠期間は約90日。

開園時間 午前9時から午後4時30分まで (ただし、入園は午後4時まで)

入園料 大人510円、65歳以上・小人(高校生および高校生相当年齢)170円 ※中学生以下無料
※65歳以上の適用には公的証明書が必要

休園日 毎週木曜日 (ただし祝日の場合は開園)